



《発行所》

青山同窓会

〒951-8127 新潟市中央区関屋下川原町2-635

新潟県立新潟高等学校内

TEL 025-266-5268

FAX 025-266-5268

《編集・発行人》

吉田 至夫

《印刷所》

株式会社 DI Palette

〒950-8724 新潟市中央区和合町24-18

TEL 025-285-7161

FAX 025-282-1776

# 新年のご挨拶

青山同窓会会長

吉田 至夫 (79回)

71卒



新年あけましておめでとうございませう。

皆様におかれましては、穏やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年も新年ですが、馬は人に乗せてやってくることから、商売繁盛と幸運が駆け込んでくると言われております。日本経済も長く続いたバブル崩壊のくびきから解放されたれようとしています。わが国に、かつての「坂の上の雲」のような高揚感や一体感が生まれることを期待しています。

昨年は、同窓会費の見直しをお願いしたところ、多くの皆様から快く応じていただきました。大変有難いことであり、この場をお借りして感謝申し上げます。

同窓会の目的は会員相互の親睦と母校の発展であり、今後も母校への支援を拡充して参りたいと思っております。

また昨年は、ホームページをリニューアルした他、LINEに同窓会の公式アカウントを開設し、登録者数は200名近くになるなど、webの活用も進んでおります。

今後ともより多くの皆様から同窓会にご参加いただけたら、総会日程の見直しや、現役大学生とのコラボなど、新たな試みにもチャレンジしていこうと考えております。

さて、新潟県内においても人

口減少が止まらない状況が続いています。県内の出生数は2024年に初めて1万人を割り、影響はやがて高校や大学の進学数にも現れてきます。青山の同窓生も減少するという現実を受け止めなければなりません。

そんな中、先日面白いデータを見つけました。大学に進学した18歳の人の内、県内への就職を希望する人の割合を調査したもので、近隣他県は20〜30%台だったのに対し、新潟県は53%という高い水準だったのです。これは県経済の力強さの証左であり、県内大学の充実ぶりの成果だと思えます。

私自身も経営者として、より良い会社作りを進め、もっと地元を知っていただくよう努力していきたいと思っております。同窓会のホームページでは皆様の会社の紹介もできますので、心ある方は是非ご活用をお願いします。

今年が皆様にとって素晴らしい年になりますことをお祈りし、新年のご挨拶と致します。

## 青山同窓会新年会のお知らせ

会長 吉田至夫

明けましておめでとうございます。恒例の青山同窓会の新年会を開催いたします。普段会えない方々と大いに歓談していただきたいと思っております。各期幹事の皆様からも同期の方々に連絡をしていただきたくお願い申し上げます。参加を希望される方はお誘い合わせて事務局までお申し込みください。

記

**日時** 令和8年2月18日(水) 受付開始 午後6時  
**開宴** 午後6時30分

**会場** ホテルイタリア軒 (TEL 025-224-5111)

**会費** 当日、会場受付で納入ください。  
令和2年3月卒業以前 (128回から先輩・通信制)、旧職員 **8,000円**  
令和2年から令和7年3月卒業まで (129回から133回まで) **3,000円**

**お申し込み方法** 卒回、お名前、日中ご連絡可能な電話番号をメールまたはハガキでご連絡ください。

**締め切り** 令和8年2月6日(金)  
お申し込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は2月12日(木)まで承ります。(2月12日(木)午後3時30分までに欠席の変更連絡がいただけなかった方は、後日キャンセル料金として対象会費相当額を申し受けます。)

**お申し込み・問い合わせ**  
青山同窓会事務局 〒951-8127 新潟市中央区関屋下川原町2-635 県立新潟高等学校内  
TEL 025-266-5268 メールアドレス niigata\_aoyama@yahoo.co.jp  
在室時間 月～金曜日(祝日・入学試験期間等を除く)  
午前10時30分から午後3時30分まで  
(業務内容によっては留守になることもあります。)

新年のご挨拶

「住んでよし、訪れてよしの新潟県」の実現に向けて

新潟県知事 花角 英世 (85回) 77卒



青山同窓会の皆様、明けましておめでとございます。平成30年6月に知事に就任し

て以来、県民の皆様の安全と安心を確保することを第一に、「住んでよし、訪れてよしの新潟県」の実現を目指し、県政運営に取り組んでいます。

本県では、急速に進む少子化等を背景とした人口減少問題や激甚化・頻発化する自然災害など様々な課題を抱えており、オール新潟で取り組んでいかなければならないと考えております。新潟県が若者や女性に魅力のある働く場所として、新しいことに挑戦できる場所として、子育て世代にとつてこどもを生み育てやすい場所として、多くの方々から魅力を感じて訪れる場所として「選ばれる」よう、国民一体となった取組を進めてまいります。

昨年、愛子内親王殿下にもご出席をいただき、日本最大級の防災イベント「ぼうさいこくたい」が本県で初めて開催され、出展者・来場者とも過去最多となりました。また、佐渡市では「佐渡島の金山」が世界文化遺産に登録されて以降、観光客が

対前年比で約2割増加するなど登録の効果が着実に表れてきております。また、本県を訪れる外国人の延べ宿泊者数は、過去最高を記録した令和6年を上回る伸びを見せています。引き続き、本県の多様な魅力を発信し、交流人口の拡大を図ってまいります。

このほか、妙高地域での大規模リゾート開発の計画が進んでいます。県では計画実現を後押しし、県全体の活性化につなげていけるよう取り組んでまいります。スポーツにおいても、横綱に昇進した大の里関が活躍を続けており、ミラノ・コレティナ2026冬季オリンピック・

郷土の誇りを胸に、未来を拓く

参議院議員 小林 一大 (100回) 92卒



新春を寿ぎ謹んでお慶びを申し上げます。青山同窓会会員の皆様は謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、皆様には格別なご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年、防衛大臣政務官兼内閣府大臣政務官として、我が国の安全保障や災害対応の最前線に立ち、国民の命と暮らしを守るために尽力いたしました。緊迫する国際情勢を踏まえ、外交と防衛の両面を強化するとともに現場の声を国政に届ける責任の重さをあらためて痛感しております。

一方で、物価高や人口減少、地域産業や交通、医療体制の維持、拉致問題など多くの課題が山積みしています。こうした現状を踏まえ、私は「地方から日本を変える」という思いを胸に、新潟の現場を一つひとつ丁寧に歩き、地域の声を着実に国政に届けてまいります。地域の皆様と直接向き合い、声を聞き、課題解決に取り組むことが、国全体の活力につながると思っています。

大先輩である花角知事をはじめ各首長、各級議員の皆様、そして何より各地で活躍される同窓会の皆様をはじめ全ての皆様と連携し、地域の力を結集して新潟の発展に尽くしてまいります。現在、新潟高校出身のただ一人の国会議員であることに深い誇りと責任を感じております。新潟高校で培った「自主自律」を原動力に、先輩・後輩の皆様へとつなぐため情熱を持って進んでまいります。

結びに、青山同窓会のさらなるご発展と会員皆様のご健康ご多幸をご祈念申し上げます。

令和7年7月18日(金)に青山同窓会総会・懇親会がANAクラウンプラザホテル新潟で開催されました。総会は、吉田至夫会長(79回)のご挨拶から始まり、続いて市野正廣校長のご挨拶がありまして、市野校長からは青陵祭の機会に対する支援の御礼や、現役生の皆さんの文武ともに果敢に挑戦していることや今春の進学実績等、近況について伺いました。続いて、東京青山同窓会の日下部朋子幹事長(82回)、東北青山同窓会笹川稔郎会長(82回)より各地の開催報告をいただきました。その後、議事にうつり、令和6年度会務報告及び決算、令和7年度会務計画及び予

同窓会総会報告

令和7年

青山同窓会総会・懇親会の報告

鈴木 寛 (102回) 94卒

令和7年7月18日(金)に青山同窓会総会・懇親会がANAクラウンプラザホテル新潟で開催されました。総会は、吉田至夫会長(79回)のご挨拶から始まり、続いて市野正廣校長のご挨拶がありまして、市野校長からは青陵祭の機会に対する支援の御礼や、現役生の皆さんの文武ともに果敢に挑戦していることや今春の進学実績等、近況について伺いました。続いて、東京青山同窓会の日下部朋子幹事長(82回)、東北青山同窓会笹川稔郎会長(82回)より各地の開催報告をいただきました。その後、議事にうつり、令和6年度会務報告及び決算、令和7年度会務計画及び予



令和 7 年 青山同窓会総会・懇親会 寄贈品

- 乾杯酒
109回 樋木 由一 様(樋木酒造(株)) 日本酒
最多出席期表彰
94回 本多 孝 様(フェルミエ) ワイン
109回 樋木 由一 様(樋木酒造(株)) 日本酒
お楽しみ大抽選会
60回 金塚 尚 様
60回 小林 亨 様
ワイン 赤白各 1 本
79回 吉田 至夫 様(株新潟クボタ)
コシヒカリ(1Kg)5セット
85回 渡邊 毅 様(みどり病院)
プレミアム脳ドックご招待券 1 枚
86回 栗山 敏昭 様(株栗山米菓)
米菓詰め合わせ 5セット
86回 栗山 敏昭 様(ホテル日航新潟)
ホテル日航新潟 ランチ券ペア 3セット
94回 本多 孝 様(フェルミエ)
ワイン 3本
95回 町田 一越 様(日産プリンス新潟販売(株))
日産 N I S M O グッズ 4セット
95回 古泉 明男 様(亀田製菓(株))
お菓子詰め合わせ 3セット
100回 若槻 良宏 様(新潟青山法律事務所)
グルメカード券 1 枚
105回 田中 健一 様(株クオリス)
安兵衛 食事券 3セット
109回 樋木 由一 様(樋木酒造(株))
日本酒 2本
ANAクラウンプラザホテル新潟 様
ギフト 2セット
ホテルイタリア軒 様
ホテル利用券 1 枚

算について承認されました。報告事項では新潟高校130周年基金会計報告及びがんばれ青山会計報告がなされました。同窓会後半は懇親会です。小池由麻さん(117回)の司会でスタートしました。新旧校歌斉唱で現役当時の気分に戻った後は、若槻良宏副会長(100回)による乾杯で歓談タイムに移りました。各卒業会に分かれたテーブルでは久しぶりの再会で思い出話に花が咲き笑顔が広がりました。PRタイムでは恒例のお楽しみ大抽選会が行われ、数多くの寄せられた寄贈品が同窓生に送られました。懇親会ラストは応援歌「ますらお」斉唱。ますらおは笹川淳史さん(102回)、エールは品田泰さん(101回)による力強い発声で会場はひとつとなりました。最後は、町田一越副会長(95回)の挨拶から万歳三唱で和やかに会は幕を閉じられました。

令和 8 年度 中
青山同窓会総会のお知らせ
— 予定 —
日時：令和 8 年 7 月 17 日 (金)
午後 6 時～ 総会
午後 6 時 30 分～ 懇親会
会場：ANAクラウンプラザホテル新潟

令和 6 年度青山同窓会収支決算書

(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日) (単位：円)

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差異, 備考. Rows include 入会金収入, 会費収入, 総会収入, 新年会収入, 雑収入, 収入合計, 総会費, 新年会費, 人件費, 通信費, 印刷費, 慶弔費, 広報費, 会議費, 旅費, 卒業生記念品費, 補助費, 母校支援費, 退職積立預金, 諸費, 予備費, 支出合計, 収支差額, 前期繰越金, 次期繰越金.

令和 7 年 4 月 4 日 上記の通り相違ないことを確認致します。

監事 吉田 忠 治

監事 遠見 和 宏

令和 7 年度青山同窓会会務計画

令和 7 年 7 月 18 日 (金) 総会
令和 8 年 2 月 18 日 (水) 新年会

令和 7 年度青山同窓会収支予算書

(自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 31 日) (単位：円)

Table with 5 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 増減, 備考. Rows include 入会金収入, 会費収入, 総会収入, 新年会収入, ホームページ制作費, 雑収入, 収入合計, 総会費, 新年会費, 人件費, 通信費, 印刷費, 慶弔費, 広報費, 会議費, 旅費, 卒業生記念品費, 補助費, 母校支援費, 退職積立預金, 諸費, 予備費, 支出合計, 収支差額, 前期繰越金, 次期繰越金.

各地 青山同窓会

# 令和7年度東京青山同窓会 (総会兼新人歓迎会)報告

工藤 義夫 (74回) **66卒**

また梅雨なのに晴れ渡る青空、真夏日でも日比谷公園の緑を見渡せる眺めの良いレストラン会場で、令和7年6月28日の昼、総会・新人歓迎会を開催した。

今回は、豪華3本立て「いまあいさんのソプラノ歌唱」「大越健介氏の講演」「玉川太福師匠の浪曲芸」。

「大越氏講演」はキャンセルとはなったが、代役を立てて乗り切った。「浪曲芸」は見事で拍手喝采！皆を唸らせ笑わせた。

今回の運営は去年の94回から、今年は100と105回有志10余人が企画準備し、進行の合間にはDJの音楽も提供され恙なく運営してくれた。

佐藤信秋東京青山同窓会長、吉田至夫青山同窓会長の各ご挨拶、市野正廣学校長からは母校音信、旧3学年担任2教諭のご紹介など。続いて事



次いで、「大越健介氏講演」は業務都合でキャンセルとなったが、大越氏と同じく高校・大学で野球部さらにNHK記者の成澤良さん(105回)が代役に。新人歓迎会は、133回の15人の多数を歓迎。壇上集い代表4人(星玲央、吉田莉央、窪田裕成、上村綾美)の返礼。乙川文隆君(130回)の音頭で校歌斉唱。ますらお合唱で会場唱和。集合写真等撮影後は自由歓談、計3時間半が閉幕。

ンチ前の乾杯音頭は、最高齢の渡辺千里さん(62回)が今年もつとめた。漸く、お待ちかねのランチタイム。今回は総参加者106人、ビュッフェ形式で一時は行列もできたがいつしか解消ゆつくりと談笑しながらのひとときではあった。

## がんばれ青山

～応援募金についてご案内～

日頃は同窓会活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。全国大会へ出場し活躍を続ける現役生を支援するため、募金口座を開設しております。引き続き、「がんばれ青山」へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ゆうちょ銀行 00510-4-52617 **がんばれ青山**  
第四北越銀行  
本店 普通口座 5054323 **がんばれ青山**

ご寄付を頂戴しましたことをご報告し、篤くお礼申し上げます。

がんばれ青山応援募金御芳名簿  
(2024年12月～2025年11月)

個人	全日制	79回	吉田 至夫
		86回	佐々木 元
		87回	若山 寛
		91回	三木 恵造
		102回	大滝 春樹
		108回	小野 由美
団体	91期還暦同期会		
	青山同窓会		

(敬称略)

- お取引明細表が領収証となります。
  - お名前に併せて卒回もご記入ください。
    - ・第四北越銀行様ATM画面では「御依頼人指定」にて操作できます。
    - ・ゆうちょ銀行様ATM画面では金額入力後の「ご確認ください」の画面で操作できます。「口座名義で送金します」で「いいえ」を選び、手入力で下記のようにご入力をお願いします。
    - ・ご自身のお名前の前に卒回の数字のみを入力ください。(カイツ、ネンカイ等の文字は必要ありません)
- 例) 全日制の方の場合 00アオヤマタロウ  
通信制の方の場合 ツ00アオヤマケンジ

## 卒業アルバム寄贈のお礼並びにお願い

会長 吉田 至夫

下記の学年及び旧制中学の卒業アルバムをお持ちの方は同窓会へのご寄贈を検討ください。

49回、52回、53回、54回、57回、95回

ご寄贈いただける方は、青山同窓会事務局まで連絡をお願いします。

TEL/FAX 025-266-5268 メール niigata\_aoyama@yahoo.co.jp

# 令和7年度 関西青山同窓会報告

佐野 卓郎 (95回) **87卒**



令和7年11月16日(日)に第19回関西青山同窓会総会・懇親会が新大阪ユースホテルにて開催されました。今回は残念ながら現役学生の参加はなく、来賓も含め出席者26名での開催となりました。

総会は恩田雅和会長(76回)のご挨拶で始まりました。事務局幹事の渡邊友昭さん(83回)の司会で議事が進行され、島田茂さん(83回)から前年度の事業報告と会計報告、役員改選(再

任)の説明があり、無事承認の運びとなりました。

引き続きの講演会では、映画プロデューサーの河合早苗さん(86回)から話題作であるドキュメンタリー映画「フィンスの波文」について講演いただきました。河合さんが「波文(波紋)」に魅せられ本作の製作に至った経緯も交えながら映画作品の概要等を説明いただき、出席者の皆さんは大変興味深い講演を熱心に聞いておられました。

記念撮影後、別会場に移動して懇親会が開催されました。伊藤洋介さん(83回)の司会のもと、最年長の近藤宏一さん(66回)からの乾杯のご発声で始まり、青山同窓会吉田至夫会長(79回)のご挨拶に続き、桑野一美幹事長(97回)から母校の市野正廣校長のメッセージを代読いただきました。その後は歓談タイムとなり、66回から102回まで幅広い年代からの出席者で大いに盛り上がりました。

最後は恒例の「丈夫」斉唱で、伊藤洋介さんの指揮のもと参加者全員での大合唱となり、佐藤悌二郎副会長(83回)に閉会の

**★ 青山同窓会の書籍等のご案内 ★**

新潟高校 120 周年までの歴史を編纂した書籍や校歌・応援歌を収録したCD等をご希望の同窓会員にお分けしております。事務局までお問い合わせください。

『青山百二十年史』書籍(CD-ROM付き)	10,000円
『青山同窓会百二十年名簿』	5,000円
校歌・応援歌CD	1,000円

※すべて送料込み、料金振込手数料別途

ご挨拶をいただき、無事閉会いたしました。

開催にご尽力いただきました事務局役員の皆様ならびに遠路新潟より足をお運びいただきました吉田会長、桑野幹事長に心より厚く御礼申し上げます。

来年度は関西青山同窓会として節目の第20回目の総会となります。記念すべき総会にしたいと思っておりますので、会員の皆様におかれましては、是非とも関西在住の同窓生に出席のお声掛けをいただきたくお願い申し上げます。

# 通信制部会は永久に不滅です

安倍 武勇 (通27回) **85卒**



「ひさしぶりだね」「まめらつたかね?」「まめらつた。ご来賓の吉田至夫青山同窓会会長と恩師7名、5回卒から48回卒までの同窓生67名、計75名の大盛会でした。

東映ホテルにて青山同窓会通信制部会「恩師を囲む会」開催時小森雅且さん(通47回)の司会、岡田忠雄さん(通27回)の主催者代表挨拶から始まり、続いて吉田同窓会長挨拶、小泉正先生から恩師挨拶がありました。(次第では渡辺銀次郎先生が挨拶する予定が所用で欠席され、小泉先生が急遽代行されました)その後加藤寿一先生の指揮の下、大きな声で校歌斉唱を行い、小栗武先生のご発声で乾杯後懇親会に入りました。A、H各テーブルに先生と同窓生がそれぞれ着席し、学校生活の昔話や近況報告等で大いに盛り

上りました。宴も酣でしたが時間となり片桐靖孝先生の指揮の下、応援歌丈夫を全員で大合唱、興奮も覚めやらぬ間に高島徹先生のご発声で万歳三唱を声高らかに行い、余韻に浸りながら閉会となりました。

私は秋田県出身、秋田市在住ですが縁あつて通27回卒となり、丈夫を合唱したくて「恩師を囲む会」にはほぼ毎回出席しております。先生方の挨拶の中にもありました。通信制課程は無くなつてしまひ48回卒を最後に新入会者はおらず、いずれは通信制部会の在籍者は居なくなるでしょう。しかし、今全国的に通信制課程が見直されています。秋田市のある私立高校では、令和8年4月に通信制課程を設置するそうです。私が在籍していた当時とは社会的ニーズが全く違い、高度化・多様化・デジタル学習等次世代型通信制教育だとは思いますが、新潟高校にも通信制課程が復活したら良いのになと夢のまた夢を見ております。そしていつも思っていることがあります。

我が青山同窓会通信制部会は、私(たち)の心の中に永久に不滅です。

たかね?」「まめらつた。ご来賓の吉田至夫青山同窓会会長と恩師7名、5回卒から48回卒までの同窓生67名、計75名の大盛会でした。

東映ホテルにて青山同窓会通信制部会「恩師を囲む会」開催時小森雅且さん(通47回)の司会、岡田忠雄さん(通27回)の主催者代表挨拶から始まり、続いて吉田同窓会長挨拶、小泉正先生から恩師挨拶がありました。(次第では渡辺銀次郎先生が挨拶する予定が所用で欠席され、小泉先生が急遽代行されました)その後加藤寿一先生の指揮の下、大きな声で校歌斉唱を行い、小栗武先生のご発声で乾杯後懇親会に入りました。A、H各テーブルに先生と同窓生がそれぞれ着席し、学校生活の昔話や近況報告等で大いに盛り

同窓生訪問

幻冬舎編集者

木原いづみさん(93回) 85卒を訪ねて

長谷部美也子(93回) 85卒

第137回直木賞受賞作品『言原手引草』(松井今朝子著)の担当編集者、木原さん。

就職活動では「営業以外の職種」を探しメーカーに就職したものの、学生時代から続いていたラジオ構成作家の仕事もあり忙しい20代を送っていました。

ある日、何気ない友人からの「木原さんの仕事は空気がみたいで形に残らないものだね」という言葉にハッと、「私は本が好きだった。やっぱり編集の仕事をちゃんとやろう!」と一念発起し、出版業界への転職に挑戦したそうです。ところが転職先の出版部門が廃止となり、既進行中の作品共々、受入先を



探すことに。紆余曲折ののち幻冬舎に入社され、その当時の作品『ガンジス河でバタフライ』(たかのてるこ著)は売行き好調で重版となり、今も編集者として活躍されています。

編集者の仕事

著名な作家には既に編集担当がいるため、新しい作家を探し出すのも仕事の一つ。新人賞や文芸誌をチェックして、「この人!」という作家にアプローチするなど、情報収集は欠かせないとのこと。作家とのやりとりでは「待つ」ことも仕事、小説以外のビジネス本など短期の仕事も挟みつつ、作家との関係を

つなぎながら案を練ったり準備したりと並走していきます。「実は編集者は究極の営業職でした」と木原さん。とはいえ、仕事のやり方は人それぞれ、何かを売り込む営業職ではなく、ゼロから打合せを重ね作品を作り上げ

るための「裏方」としての営業職なのだそう。

当時の幻冬舎にまだ少なかった「時代小説」をやってみようと思い、松井今朝子さんに最初にお会いしてから実際に執筆がスタートしたのは3年後。今では松井さんのマネジメントも任せられ、直木賞授賞パーティーの采配も担当するほど信頼関係が構築されているそうです。

在校生へのメッセージ

木原さんの高校3年間は、女子バスケットボール部と趣味のライブハウス通いが思い出たそうです。今回のインタビューをきっかけに新潟高校を再訪し、玄関周りの石碑に書かれた校歌や応援歌がすぐに歌える自分に驚いたとのこと。「新潟にいると『新潟の風景、空、海、平野』『食の豊さ』は当たり前すぎて気づかないけれど、実はすばらしいこと。外に出てみるとわからないことがたくさんあるのと、若いうちに体験してほしい」とおっしゃっていました。

インタビューを終えて

幻冬舎のYouTubeチャンネル「幻冬舎plus」に木原さんが登場する回があります。作品と合わせてご覧になってみてください。

青山同窓会Webサイト「企業協賛バナー」募集のご案内

2025年4月に青山同窓会公式Webサイトをリニューアルし、イベント情報の発信や会報バックナンバーの公開など、より分かりやすく・タイムリーに情報をお届けできるようになりました。

このたび、Webサイト内に企業協賛バナーおよび紹介ページを掲載いただける企業・団体様を募集いたします。

皆さまからのご協賛は、同窓会公式Webサイトの運営費として大切に活用させていただきます。

つきましては、下記の要項をご確認のうえ、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【募集概要】

掲載期間/2026年7月~2027年6月(1年間)

掲載場所/・トップページ内のバナーエリア  
・「協賛企業紹介」ページ

協賛金/15,000円(1年間)

【お申込み方法】

同窓会Webサイトのトップページにある「お問い合わせ」より、「一般お問い合わせフォーム」にてお申し込みください。確認後、事務局より必要書類等をお送りいたします。

ご不明な点がございましたら、お気軽に事務局までお問い合わせください。皆さまの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

青山同窓会Webサイトリニューアルのお知らせとLINE登録のお願い

2025年4月に、青山同窓会公式Webサイトをリニューアルいたしました。

より見やすく、スタイリッシュで、同期会やOB会などの最新情報をタイムリーにお届けできる構成となっております。ぜひ一度ご覧ください。

また、これに合わせて「LINE公式アカウント」を開発しました。従来のWebサイトは、アクセスしていただかない限り情報をご覧いただけませんでしたが、LINEでは、Webサイトの更新情報や総会・新年会のご案内などを毎月定期的に「発信」してまいります。

将来的には、会員の皆様にご登録いただくことで、会報や各種お知らせを郵送からデジタル配信へと移行し、郵送費削減にもつなげたいと考えております。

ぜひ、下記の二次元コードから友だち登録をお願いいたします。

●Webサイトアドレス ●LINE登録



なお、個人情報の取り扱いには十分配慮したシステムとなっております。安心してご利用ください。お問い合わせは広報委員会までお願いいたします。

広報委員会

# 陸上自衛隊 第37代第6師団司令部幕僚長 堀口大助さん(100回) 92卒を訪ねて

加藤 貴之 (100回) 92卒

陸上自衛隊の師団幕僚長という役職をご存じでしょうか？師団幕僚長とは、陸上自衛隊の各地方部隊である師団において、師団長を補佐する幕僚を統括し、将官に次ぐ佐官の最高級者として司令部をまとめる最高幹部のことです。東北南部を管轄する第6師団司令部の幕僚長として国防や災害復興の最前線を支える堀口大助さんを訪ねました。

## 堀口大助さん略歴

新潟高校卒業後、防衛大学校を経て自衛隊入隊。入隊7年後にはシリアに派遣、帰国後は幹部学校で経験を積むなど、自衛隊幹部として期待される。2015年にはシリア内戦が激化する中で、駐レバノン防衛駐在官として派遣され3年間務めた。2025年3月から現職。

## この仕事を志した

きっかけとその時期  
防衛大学の学生時に明確に陸上自衛隊を生涯の職業と決心しました。防衛大学校に入ったのは自衛官になりたかったからというわけではありませんでした。

らが身を削り(顔を食へさせ)困っている人を救うヒーローである。誰もができるわけではなく、誰もができればやりたくない、だけど誰かがやらなければならぬ仕事、というものです。そこに自衛隊・自衛官の存在意義があり、我々の、そして私のやるべきことがあると思っています。

## 職務上でのエピソード

細かくはお話しできないのですが、かなり危険な状況で覚悟を決めて部隊を率いたこともありました。そのミッションでは、状況不明下でこの先どうなるか全く予想ができない中ではありましたが、計画・準備段階から現地の実行段階まで、あらゆる想定をして準備し、結果、幸運にもすべてが丸く収まりミッションを完遂することができました。

その時に感じたのはパスツールの言葉「幸運は準備された心の言葉」です。以前尊敬する上司がおっしゃっていた言葉に「この仕事はアンパンマンだ」があります。その意味は、アンパンマンは普通のスーパーヒーローとは違い、文字通り自



に微笑む」です。しつかりと準備していないければ、目の前を通り過ぎる幸運には全く気が付きません。準備をしているからこそ、幸運が目の前に現れたことに気づき、これを捕まえることができるのだと思います。何もしない者に幸運は決して訪れないと思います。

## 4000人を束ねる

リーダーとしての心構え  
ある意味何かことが起これば命を投げ打つても自分の責務を果たす、身をもって責務の完

遂に努める。自衛官として、その心構えと言われれば、「国家・国民のために果たすべきことを果たす」という職務遂行への使命感であると思います。

第6師団には宮城・福島・山形の3県5ヶ所の駐屯地に4000名の自衛官が駐屯しています。何千何万の自衛官を束ねる指揮官であっても一人の隊員であっても前述の職務遂行への使命感という根幹は一緒であり、一緒であるが故に指揮官は大部隊を束ねることができるとも思います。

## 同期会

### 107回卒業生大同期会を開催しました

五十嵐悠介 (107回) 99卒

令和7年8月16日土曜日、ホテルイタリア軒にて107回(1999年卒業)大同期会を開催し、68名の卒業生が会場に集いました。

クラスごとや部活での集まりは散発的にあつたものの、卒業した同期が一堂に会したのは、実に1999年の卒業以来26年ぶり。もともとは2024年夏に高野裕介君が「そろそろ集まるう」と声を上げたのが始まり

で、新潟市在住の同期たちが中心となつてLINEグループを作成。1人、また1人と増え、最終的には180名を超えるLINEグループになりました。

そして迎えた当日。発起人である高野君は仕事の都合で残念ながら参加が叶いませんでしたが、当時の担任であった古文の小島先生、化学の加藤先生、日本史の高須先生、数学の八木先生ら6名の先生方にもご出席を

取材を終えて  
なかなか紙面では書けないことを口頭でお話しいただいて、視野が広がった気分でした。私の中の自衛隊というイメージからは想像できないほど、朗らかでおおらかな人柄で、心の中に芯を強く持っているのを強く感じました。こういう方が上官の自衛隊なら安心して日本に住んでいられるなと感じました。

取材は昨年10月に行いました。現在は陸上幕僚監部に配属されています。

賜り、開会前から、会場のいたるところで再会を喜ぶ歓声が上がりました。  
茂木崇治君の軽妙洒落な司会進行の下、池田沙良さんの挨拶、廣瀬雄一君による乾杯、直後に全員集合しての記念撮影など、「さすが青山の卒業生！」と唸るような手際で会が進んでいきました。最初は3年次のクラス、次は2年次、そして1年次、部活動と、テーブルを定期的にシャッフルしながらの進行に徐々に昔の記憶が呼び起され、また卒業アルバムの写真を活用した当時のクイズや、お越しいただいた先生方によるご挨拶に

会場は大きく盛り上がり、楽しい時間はあっという間に過ぎ去りました。

締めはもちろん『丈夫』。吉澤英寿君による「応援歌用意」の掛け声が響くと、会場中から大きな返事が。26年ぶりの一体感に包まれながら『丈夫』の斉唱とエールが会場に響き渡りました。最後に、生徒会長・長井健一君の閉会の挨拶で幕を下ろし、多くのメンバーが古町へと流れていきました。

人生100年時代、これから何度も集まり『丈夫』を歌い続けていきます。会の開催にご協力ありがとうございます！

文筆家)によるアドリブトークセッションに耳を傾けながら、第一部では語り切れなかった当時の思い出話を花を咲かせました。

### 第112回卒業生 ダブル成人式祝賀会開催

丸田 力也 (112回)

04卒

私たち第112回生は、2006年1月に成人式祝賀会を開催し、当時は165名が集結しました。あれから20年、40歳の節目を迎え、2025年8月16日(土)、ダブル成人式祝賀会と銘打ち、新潟市にて同期会を開催しました。仕事や育児で多忙な40歳ゆえ、残念ながら出席できなかった同期生も多数いましたが、総勢90名が集結し、再会を果たしました。開催案内と出欠確認は、LINEのオープンチャット機能を活用しました。

当日はプロのカメラマン(新潟高校の先輩)にもご協力いただき、素敵な写真を112回生の新たな思い出として多く残すことができました。

総会に先立ち、今回初の試みとして、先輩による講演会を企画しました。講師は豊岡示朗さん(73回)で、「私の陸上人生」という演題でした。

音頭で華やかに開宴となりました。宴も進み、長年にわたり新潟陸上競技協会会長としてご尽力された大橋誠五さん(76回)を皮切りに、遠路この会に駆けつけていただいた伊藤宏さん、大石憲一さん(74回)、岡田正文さん(75回)をはじめ、山崎健さん(77回)、三膳義久さん(79回)ほか多くの方々から毎日元気はつらつに過ごされているとの現況をお聞きし、大変嬉しい限りでした。



第一部は、2006年1月の成人式祝賀会と同じ会場であるANAクラウンプラザホテル新潟にて開催しました。はじめのうちは緊張と恥ずかしさがありましたが、当時にタイムスリップするにはそれほど時間はかかりませんでした。各々グラスを傾けながら久しぶりの再会を喜び、歓談が盛り上がる中、クラ

スこととの記念撮影を皮切りに、代表者ミニスピーチ、担任の先生からのビデオメッセージと続き、最後は全員の写真撮影、その流れで青陵祭連合長の指揮のもと丈夫斉唱、と大いに盛り上がりました。会場の一角に設けた「思い出コーナー」には、卒業アルバムやえび茶の体操着、青陵祭・青山祭のパンフレット(当時の現物)、事前アンケートで募った思い出コメントを掲示し、懐かしさに思わず笑みがこぼれる同期が多くいました。



第二部は、50名ほどがホテル近くのDining Bar Largoへと会場を移し、元軽音楽部によるバンド演奏ライブや、元2組4名(法律家・起業家・芸術家・

陸上競技部のOB・OG会である青山競技部総会は酷暑の8月を避け、9月20日に開催しました。

### OB会

### 青山競技部 総会開催

会長 河合 慎次郎 (86回)

78卒



諸君の活動報告では、男子4×100mリレーが北信越大会まで進出したことが披露されると、折しもこの日開催されていた世界陸上での日本リレーチームへの期待も相まって、会場は大いに盛り上がりました。

中締めは米原洋一副会長（79回）から新潟高校陸上競技部男子4×100mリレーの今シーズンでの個人記録を分析し、来シーズンはその実力を遺憾なく発揮すれば、強豪校が居並ぶ中でも十分に勝ち上がっていける

とのお話を頂き、会場内は拍手で割れんばかりとなりました。本会は「新潟高校陸上競技部への支援」と「OB・OGの懇親」を2大柱としています。そして、本会の継続、発展のため若い会員の方々の参加を増やしていく必要があると感じています。また、現在58名の部員が在籍する新潟高校陸上競技部の皆さんの活躍に対して支援を継続できるように、青山競技部の活動を盛り上げていきたいと思っております。

### 青山水友会

### 半世紀ぶりの出会い

行田 充 (84回)

76卒

それは令和7年3月、とあるパーティーの席での出来事だった。円形テールの向かいに座った初老の男性と名刺交換をしたおり、「行田です」「松木です」と名乗った。その時、「行田か！」「松木か！」と互いに叫んでいた。50年ぶりの再会である。その後はパーティーそっちのけで水泳部時代の話で大いに盛り上がった。

ルでの小鮒釣り等、次々に記憶がよみがえり酒を飲むのも忘れるくらい楽しい時を過ごした。それから数ヶ月、突然松木君から電話があり、関川村でのOB懇親会と翌日の現役部員との交流会への参加を要望された。高校1年から2年の前半程度の水泳部経験のため、参加を躊躇したが、集まるメンバーの懐かしさから参加を決断した。

8月2日の夕方に高瀬温泉あらかわ荘に集合。メンバーは平田大六会長（60回）、沖野謙、岸直毅（80回）、中戸雅博、山際和明（83回）、長谷川富明、



の現役世代との競泳を考えて、二次会は飲み過ぎ手前で就寝となった。翌3日は天候も良く、早めに村民プールに到着。少し遅れて顧問の佐藤先生が2年生の高瀬部長、細川マネジャー、1年生の高橋君とともに登場。今年は現役部員とOBの混合の3チームでのリレーになった。しかし、年齢50歳差のリレーはやはり無茶だと思った。その後「ドライブインとよふじ」で昼食。会場

の2階が貸し切り状態だったため、締め、1年後輩で私の次に応援団長を務めた塩田君と丈夫斉唱を指揮する。久々の丈夫は、プールでのリレーより本当に息が切れたが、良い思い出になった。

想しづらかったのですが、各年代で情報共有をいただいたこともあり、前年とはほぼ同等の20名ほどのご参加をいただきました。過去に類を見ない猛暑となった年であったため、当初、試合数、試合時間を少なめに設定したのですが、OBチームのサッカーを愛する熱意が勝利、想定していた時間では物足りず、現役部員にお願いし、試合時間を延長してもらう一幕もありました。



### 青山サッカーOB会

### 猛暑にも負けないサッカー愛

島津

直輝 (110回)

02卒

令和7年8月16日(土)新潟高校グラウンドにて、サッカー部OB戦をコロナ禍明けの令和5年から引き続き、3年連続で無事に開催することができました。

今回は、これまでの開催案内を郵送で送付する方法からSNSやホームページでの周知を中心とする方法に切り替えた初年度で、OBの参加者数が予

事前の準備から対戦相手まで務めてくださった現役部員の皆さんや先生方には、OB会一同、改めて感謝申し上げます。今後の活躍を祈念しております。

ぜひ次回はお気軽にお集りいただきたいと思っております。また、毎年1月2日に、新春初蹴り(フットサル)を行っています。こちらもOB同士の親睦を深めるとともに、冬の運動不足解消にも絶好の機会です。奮ってご参加ください。

今後の活動予定など詳しくは、青山サッカーOB会ブログ <http://aoyamasoccerobkai.blog.fc2.com/> へ。

### 青山ラグビークラブ 夏のラグビー祭開催

小林 正人 (96回) 88卒



昨年8月11日に、恒例の青山ラグビー祭を開催いたしました。長年ラグビー部監督としてけん引してくれた谷川永一郎くん(104回)が異動となり、新たに笹川敬史くん(108回)が監督に就任し、新たな体制で出発して初めてのラグビー祭の開催となりました。OB会としても谷川くんに感謝します。新天地でもラグビー部に関わるとの事で、ライバル校になり複雑な気持ちですが、今までOB会との橋渡し役を務めて頂きありがとうございました。笹川新監督には、谷川前監督が築き上げたものを更なる高みへ導いてくれることを期待します。

恒例の現役生とOBによる交流戦では、現役生は前日まで3日間福島県いわき市で合宿に参加し、かなりの疲労が溜まっていたにも関わらず、スタミナでOBを上回り、練習の成果を発揮する攻撃を仕掛けてきました。一方OBは、幅広い年代でチームを組むも、若手OBのパワーや一瞬のスピードなど経験値を活かして対抗、前後半ともに双方がトライを取り合う展開となり、現役生の保護者も数多く見守る中、観戦者も盛り上がる展開となりました。真剣にぶつかり合うことで、OBは花園出場の想いを現役生に託し、現役生は脈々と受け継がれる青山ラグビーの伝統をかみ締めてくれたのではないかと感じました。

一昨年も久しぶりの通常開催に戻り、多くのOBにご参加頂きましたが、昨年は前年以上の

OB参加者で、幹事団としても感謝申し上げますと共に、現役生にとっても非常に励みになった事と思います。

大会等は平日開催が多く、現役生の試合風景を見る機会はない致します。

### 青山剣友会 総会・懇親会開催と近況報告

青山剣友会 事務局代表 川本良樹 (121回) 13卒

〔総会・懇親会〕2025年8月16日に、令和7年度青山剣友会総会・懇親会をホテルイタリ

ア軒にて開催いたしました。総勢21名の会員が参加され、剣友会の運営の議決や、顧問の先生からの部活動近況報告、会員同士のご歓談を通して、親睦をさらに深めることが出来ました。さらに、今回は新潟高校剣道部創部130周年記念にあたり、いつも増して会員間の話に花が咲き、盛況な会となりました。懇親会の初めには、瀬野正英先輩(77回)より、新潟高校剣道部旧顧問の故齋藤三郎先生についてご講演いただきました。大変興味深い内容で、参加された会員方も聞き入っておりました。また、会の途中には、新潟高校OBの伊藤聡様より、ギターにて演奏をいただきました。新年会の最後には笹川淳史先輩(102回)の号令で丈夫斉唱とエールを行い閉会となりました。今後も継続して会を開催し、さらなる青山剣友会の発展を図って参ります。



かなが無い事と存じます。現役生の雄姿を見る事のできる貴重な機会です。

今後多数多くのOBの皆さんからラグビー祭へのご参加をお願い致します。

### 青山バドミントンクラブ 今年度は70名！ 新潟高校バドミントン部現役生の様子について

小杉 信広 (92回) 84卒

青山バドミントンクラブは、新潟高校バドミントン部OB・OGを会員とし、新潟高校バドミントン部現役生への支援やOB会行事を行っております。新型コロナウイルス感染症以降、行事は再開していませんが、現役生への支援(練習相手、シャトルの提供等)は継続して実施しています。

現在、新潟高校バドミントン部は従来同様、平日放課後、休日に練習しています。部員数が多いにもかかわらず平日はコート2面半しか使えず、十分な練習ができないですが、休日は顧問の先生の御尽力により6面を確保し練習しています。

近年、青山バドミントンクラブ会員が教員となり、バドミントン部顧問を勤めている他校との練習試合や合同練習も行われ、合同稽古会を開催しております。現在は部員数が減少しておりますが、現役部員たちは上位の大会を目指して人数が少ないながらも気迫のこもった稽古をしております。OBも現役部員も思いに込められるよう、稽古にて指導をしております。OBから様々なことを吸収し、現役生がさらなる成長を遂げ、良い成績が残せることを期待しております。

今年度は、3年生15人、2年生24人、1年生31人、計70(男子45、女子25)人で活動を行っています。3年生は高校でバドミントンを始めた生徒が多い中、対外試合では毎回、小・中学生から競技を始めた他校の経験豊富な選手にも臆せず全力でプレーし、昨年5月末の県総体を最後に高校での部活動を引退しました。上級生の姿勢が奏功し、2年生はバドミントンに取り組み姿勢がより積極的になり、平日の授業前や練習のない日にも顧問の先生に自主練習の許可を求め、生徒も多いとのこと。1年生はバドミントン未経験の生徒も技術的な「コツ」を掴み

始め、未熟な点は多々ありますが、各自バドミントンの面白みがわかり始めてきたように見受けられます。これからより上達するためには、自分より上級者とラリーを行う機会の増加が必要ですが、部員数に対する平日の使用可能コート数から、実現が難しいことが悩みになっています。

コロナ禍以降中断しているOB会行事につきましては、従来同様は難しいですが、再開に向けた動きも出てきました。詳細が決定次第お知らせしますので、会員各位の御協力をお願いいたしますとともに、引き続き新潟高校バドミントン部現役生へも御支援賜りますようお願いいたします。

## 青山バスケットボールクラブ 新たな100年に向けて

塚野 真也 (86回) 78卒

2024年に新潟高校バスケットボール部は創立100周年を迎え、同年11月30日にホテル日航新潟で盛大に記念パーティーが催されました。参加者は来賓の歴代コーチ8名、OB・OG会員総勢57名にご出席をいただきました。オープニングの祝賀演奏として世界的三味線プレーヤーで当クラブのOBでもある史佳 Fumiyoshi さん(2025年9月にご逝去)に演奏をしていただきました。また御来賓の方々や会員からもご挨拶をいただき、高校時代の思い出などに花が咲き、和やかな雰囲気での進みました。そして最後は恒例の『ますらお』で会を終りました。

OBを参集させたのだと思います。また当時はOBが夏休みなどを利用して現役と一緒にバスケットをし、いろいろなことを教える文化があり、年が離れていても顔が見える先輩後輩でした。

次の100年に向けて、現役世代への援助および会員同士の親睦をより深めていこうと思います。また近年ホームページ <https://aoyama-bbc.org> を開設しました。現役および当クラブの活動報告とともに会員情報などの連絡に活用しております。



傘寿の祝い  
2025年10月25日 ホテル日航新潟

その後の懇親会は、村田紀夫氏(70回)の乾杯により開宴。和泉貴大氏(126回)まで、年の差56歳の幅広い世代から、例年の参加者を大きく上回る総勢46名が集まりました。久しぶりの再会を懐かしみながら、会場は終始にぎやかな雰囲気、あつという間に時間が経過しました。

会も終盤、大澤満氏(84回)の音頭で、部歌と丈夫を参加者全員で斉唱。その後、堀清忠氏(71回)の中締め、最後に記念撮影を行い、盛会のうちに会はお開きとなりました。



青山柔道部 創部130周年記念総会

## 青山柔道倶楽部 柔道部創部 130周年記念総会を盛大に開催

青山柔道倶楽部会長 儀同 政宏 (90回) 82卒

明治28年(1895年)に柔術部として創設された青山柔道部は、創部130周年を迎えました。

この節目を祝し、令和7年11月8日(土)、万代シルバードにおいて、「青山柔道部創部130周年記念総会」を開催しました。

総会に先立ち、現役部員の激励に17名の会員が高校柔道場に集合。現役部員とともに汗を流すなど、久しぶりに畳の感触を確かめました。

18時から総会がスタート。東京から駆けつけていただいた佐藤信秋東京青山柔道倶楽部会長(74回)、立川克雄名誉会長(72回)の挨拶に続き、かつて顧問としてご指導いただいた加藤英一先生からの祝辞、現顧問の出来島太郎先生から現役部員の活動状況について報告がありました。

## 山岳部OB会 「令和7年度現役・OB交流会」

江口 哲央 (98回) 90卒

今年度も現役部員とOB会との交流会を令和7年10月25日の青山祭にあわせて行いました。現在の部員数は1年生8名、2年生7名、3年生8名で男女の比率は半々ぐらいだそうです。

現役部員、OBの自己紹介の後、前半は活動報告として今年度の山行をスライドショーで紹介していただきました。3月の

角田山灯台コースから始まり、5月の春季地区大会の五頭山の後、巻機山で行われた県総体では2位となり、長野県東部の根子岳・四阿山での北信越大会に参加したそうです。7月の夏合宿は2泊3日で富山県の立山で行われ、合宿前訓練と8月の3年生送別会では弥彦山に神社から登ったとのこと。

後半は現役部員、OBそれぞれからの質問時間というところで、普段の活動の様子などを聞かせていただきました。ランニングや筋トレなどの体力作り、概念図や断面図を2万5千分の1の地形図から作成するなどとは昔と変わらない様子です。山行ごとの記録が画像としてすぐにタブレット端末から参照でき、高校時代の部活の記録を残せているのはうらやましいと思います。私たちの頃のように夏合宿で1週間かかるような縦走は日程的に難しくなっていたり、バス路線の廃止から登山口までの移動に顧問の先生方が車を出すなどのご苦労もされているとのことでした。

最後に現役部員への活動支援金を贈呈し、参加者全員で記念撮影を行いました。終了後に顧



### 青山野球倶楽部 令和7年のOB会活動について

小沢 謙一 (93回) 85卒

青山野球倶楽部は、現役野球部の支援とOBの親睦を目的に活動しております。令和7年3月12日には新入会員歓迎会を開催し、卒業生8名中6名が参加してくれました。また、現役野球部激励会を令和7年7月2日、高橋昇会長(73回)以下OB8名の参加で開催し、金属バットを寄贈し夏の大会での健闘を鼓舞しました。令和7年度

の支援内容は、元プロの広野功氏を打撃コーチ招聘、打撃投手用防球ネット、新規格の金属バット5本などの装備品の寄贈に加え、ラプソードによる計測経費の支援を行いました。これらの支援により、現役選手の打撃技術の向上が見られましたが、春季はベスト8、夏は3回戦敗退、秋季大会は2回戦で敗退しました。打撃面での改善が見られるものの、いわゆる好投手を打ち崩すまでには至らず、守備面を含めた総合力向上を期待し、最終的な目標である甲子園出場を目指して側面支援を続けていきます。広野コーチの示唆によれば、現行メンバーで甲子園出場を目指す場合、夏の大会で勝ち抜くのはなかなか難しい状況が続いており、選抜大会の21世紀枠へ挑戦していくことが現実的であるとのことでした。



第77回ゴルフ大会を令和7年7月2日に参加者15名で開催、優勝は金内良雄氏(76回卒)、準優勝は川島秀一氏(86回卒)、3位松岡功太郎氏(113回卒)でした。

### 青山墨友会 開館50周年を迎えた 會津八一記念館の特別展を鑑賞

伊豆名 皓美 (113回) 05卒

新潟高校前庭に建つ歌碑、「ふなびとは」。歌の作者は旧制新潟中学時代の卒業生、會津八一です。2025年は會津八一記念館開館50周年にあたり、メモリアルイヤーにふさわしい特別展「博士の愛した中国美術 會津八一コレクション」が開催されました。同展覧会を鑑賞しました。

六朝・唐など時代ごとに同種の俑や動物像を多数集め、様式の変遷を一目で理解できるようにした点は、学生に東洋美術の本質を伝える工夫でした。八一が唱えた「美術史は実物と文献の両輪による学問」という理念を、コレクションを通じて実感できました。

八一は歌人・書家として知られる一方、東洋美術史学者として早稲田大学の研究に大きく貢献しました。1926(大正15)年に同大学で東洋美術史の講師となり、1931(昭和6)年に教授に就任。以後1945(昭和20)年4月まで教壇に立ち、多くの門下生を育てました。彼は古美術商から自費で中国の明器や陶磁器、金石拓本、近世書画などを購入し、教育研究のための実物史料としたのだそうです。これらは現在、早稲田大学會津八一記念博物館に所蔵され、今回の展示もそのコレクションが中心でした。展示を拝見して特に印象的だったのは収集方法です。漢・

同好会

青山鳥鷲の会のご案内

齋藤 繁夫 (77回) 69卒

名称 青山鳥鷲の会

青山同窓生と在校生(特に囲碁部員大歓迎)、現・旧職員とで、囲碁を楽しむ会です。

前述の会員条件に該当しない方も入会できます。後述の事務局まで、ご連絡ご相談ください。入会費・年会費無料です。

会長 小林啓志(66回生) 会員数 現在25人 会員募集中

追悼文

猪口孝先輩(70回)62卒を偲ぶ(一周忌に当たり)

近藤 敬 (77回) 69卒

猪口先輩が一昨年11月に不慮の事故で急逝されてから早くも1年が過ぎました。

猪口さんとはかつて東大東洋文化研究所の研究室にお伺いして以来、奥さまが大学の後輩ということもあり、折に触れお付き合いを頂きました。

国連大学(UNU) 上級副学

今年度例会

令和7年7月26日(土)

優勝 小林啓志(66回生)

準優勝 佐々木賢介(68回生)

三位 阿部浩治(旧職員)

令和8年3月8日(日) 午前9時 鳥鷲の会

四局対局 昼食付き2,000円 在校生は1,000円

午後3時 懇親会

飲み放題6,000円

会場 旅館長岡屋 新潟市北区

JR豊栄駅南口から駅を背にして直進徒歩三分

025(387)2245

\*片方のみ(鳥鷲の会だけ、懇親会だけ)の参加も可能です。連絡先

025(386)1560

電話・FAX共用

青山鳥鷲の会事務局 齋藤繁夫(旧職員・77回生)

入会ご希望の方は事務局までご連絡ください。会員には別途ご案内いたします。

同窓の映画

ドキュメンタリー映画『負ケテタマルカ!!』 「自主上映」のご案内

横山 隆晴 (79回) 71卒



戦後80年、道標なき時代。日本は若い人たちの自殺率が突出して高い。彼らは直観で、未来を覆っている暗雲を敏感に感じている。去年、日本の子どもたち(小学生・中学生・高校生)の自殺者の数が過去最多を記録。更に、日本の高校生たちの「自己肯定感」の圧倒的な低さが際立っている。それはきっと、日本の社会が、彼らに「希望」

を贈ることができていないことに起因している。この度、プロデューサーとして、ドキュメンタリー映画『負ケテタマルカ!!』を制作。

軽々に、「希望を贈ります」なんて言えないけれど、せめて「涙色の希望」を、次の時代を担っていく若い人たちに贈ることができたら――。

不治の病を抱えた少年と、マとパパ、3人家族の、壮絶な「いのち」の記録。制作期間、20年。天に昇った少年が、ママの「いのち」を救い、そして、見知らぬ大勢の人たちの人生を支えていく「奇跡の物語」。混濁する意識の中で、12歳の少年が虚空を見つめながら呟く。「何なんだろう……、人間、人生って――」。

この映画は、ミニシアターなど商業映画館での上映展開を予定していません。観てくれた人の口コミで、敢えて「自主上映」という形で、地味に、静かに、ゆっくりと、拡がっていつてくれることを願って制作しました。

上映による売り上げ利益などは全く考えていません。この映画は、小学生から年配の皆さんまで、どなたにも観てもらえる映画ですが、とりわけ多くの子どもたち、若い人たちに贈りたいという制作趣旨から、小学校・中学校・高校での上映は、完全に無料にしております。

「自主上映会」開催の方法は、とてもシンプルです。『負ケテタマルカ!!』公式ホームページ(https://makeketamaruka.com/)に記載。

どなたでも簡単に。5人でも10人でも。私宛てに直接、連絡をいただいてもOKです。TEL:090-3204-7065

もし呼んでいただけたら、私伺います(笑顔)。



ろ、現地でも大きく報道されたそうです。

猪口さんの業績は海外での評価も高かったことが分かります。改めて、猪口先輩の遺業に敬意を表しご逝去に心からお悔みを申し上げます。

ツ在住の女性にお聞きしたところ



(編集部)

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

坂口安吾生誕120周年特別企画「風に吹かれて」

第3回 安吾に恋した瀬戸内寂聴!

日下部朋子 (82回) 74卒

「うれしい!!」

新潟市が主催する第三回「安吾賞」の受賞を受けて、寂聴さんは叫びました。「わたしは、たくさんの文学賞をいただきましたが、何よりもこの『安吾賞』がうれしい!」と、寂聴さんのこの言葉で、安吾の凄さを再確認することになりました。

での授賞式に、安吾の「墮落論」の一節を自ら買って出て朗読してくださいましたことは感謝と感動で胸が熱くなりました。

2006年から始まった「安吾賞」は、文学賞ではなく安吾的な「生きざま賞」として設定された賞。本選10年、続く「ニイガタ安吾賞」は3年。受賞者は第1回目の野田秀樹さんから、13回目の南場智子さんまで、ドナルド・キーンさんやアラキーさん、草間彌生さんなど多士済々の強者たちが受賞しました。

最近の若者は本を読まなくなったと言われますが、残念なことです。かく言う私も、安吾を読んだのは三十代になってからですが大きな衝撃を受けました。戦中戦後に書かれた代表作、「日本文化私観」(昭和17年)では「桂離宮よりも小菅の刑務所の方が美しい」、「墮落論」(昭和21年)では「人は墮ちざるま

私はすべての授賞式のディレクションを担当させていただき、受賞者各氏と間近に接することで、「安吾的な生きざま」とはどのようなことなのかを肌で感じ、また各氏が安吾を愛し、尊敬の念を持っていらつしやることも感銘を受けました。

この連載企画を書かれた篠田昭さん(75回) 齋藤正行さん(76回)とともに、坂口安吾を新潟名誉市民にして頂けるよう、同窓のひとりとして願っています。

中でも思い出深いのは、第4回の渡辺謙さん。りゅうとびあ

母 校 は 今 <令和7年度新潟高等学校部活動大会等結果報告>

陸上競技部 【第64回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会】  
男子：4×100mR 予選第5位 濑木 千広・藤田 孝惇・渡邊 陵太・池田 開翔

【第56回新潟県高等学校選抜陸上競技大会】  
男子：100m 第5位 池田 開翔  
【第56回新潟県高等学校選抜陸上競技大会】  
女子：棒高跳 第2位 曾我 真央 ※北信越新人大会出場  
走高跳 第5位 加藤 真依 ※北信越新人大会出場  
400mH 第8位 山木 莉羅  
4×400mR 第9位 長谷川 湊・渡邊 真成・山木 莉羅・浦井 ゆら

【第30回北信越高等学校新人陸上競技大会】  
女子：棒高跳 第7位 曾我 真央  
【第77回新潟県高等学校総合体育大会(駅伝競走)】  
男子：第20位 齋藤 優仁・本間 大空・橋 悠佑・手島 悠心・大島 奏太・本田 陽詩・河田 怜真  
女子：第9位 長谷川 湊・田中 心菜・酒井 七菜・山木 莉羅・田中 柚衣

水泳部 【第58回北信越高等学校選手権水泳競技大会】  
男子：50m自由形 第2位 田冢 悠人 ※インターハイ出場  
100m自由形 第2位 田冢 悠人 ※インターハイ出場  
100m背泳ぎ 予選31位 三島 遼人  
100mバタフライ 第7位 坂木 莊介  
200mバタフライ 予選14位 坂木 莊介  
4x100mフリーリレー 予選11位 田冢 悠人・坂木 莊介・三島 遼人・高橋 丸斗  
4x100mメドレーリレー 第7位 須田 大晴・田冢 悠人・坂木 莊介・三島 遼人  
女子：100m自由形 予選22位 河原 陽菜  
100mバタフライ 第5位 門間 悠月  
【第93回日本高等学校選手権水泳競技大会】  
男子 50m自由形 予選25位 田冢 悠人  
100m自由形 予選25位 田冢 悠人

バレーボール 【第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会新潟県予選会】  
男子：2回戦 新潟2-1加茂  
3回戦 新潟0-2新潟第一  
女子：1回戦 新潟1-2加茂

バスケットボール 【第78回新潟県高等学校バスケットボール選手権大会】  
男子：1回戦 新潟79-44塩沢商工  
2回戦 新潟89-62八海  
3回戦 新潟54-66新潟南

ソフトテニス 【県新人選抜大会】  
男子：個人戦(ダブルス) 水内 皓也・近藤 颯太ペア ベスト16  
若井悠太郎・石田 光ペア ベスト32

【県選抜ソフトテニス大会1次予選】  
団体戦 予選リーグ 新潟3-0新潟南  
新潟3-0塩沢商工  
新潟3-0小千谷西 1位通過

卓球 【北信越総体】  
女子：シングルス 2回戦進出 富樫 世愛  
ダブルス 富樫 世愛・桑原菜々子 組 出場

【全国総体】  
女子：シングルス 富樫 世愛 出場  
【新潟県高等学校選抜卓球大会】  
男子：学校対抗 1回戦 新潟0-3長岡大手  
新潟3-1新井  
2回戦 新潟3-1三条  
準々決勝 新潟3-2長岡  
準決勝 新潟1-3新潟産業大学附属  
3位決定戦 新潟3-2糸魚川白嶺 3位 ※北信越大会進出  
男子：シングルス 出場 安藤 太良  
女子：シングルス 7位 富樫 世愛  
2回戦進出 桑原菜々子 澤田 真菜  
出場 杵淵 周

バドミントン 【第41回新潟県高等学校1・2年生バドミントン大会】  
男子：ダブルス ベスト32 司山 瑛太・渡邊 蒼組  
シングルス ベスト32 山岸 賢世

サッカー 【全国高校サッカー選手権新潟県大会】  
1回戦 新潟0-1新潟江南

ラグビー 【第105回全国高等学校ラグビーフットボール大会新潟県大会】  
1回戦 新潟12-26万代  
【第43回NHK杯高校ラグビー大会 兼 第28回北信越高校新人ラグビー大会新潟県予選会】  
1回戦 新潟7-50新潟工業

柔道 【令和7年度 北信越高等学校体育大会第66回 北信越高等学校柔道大会】  
女子：個人戦 70kg級 萱森さくら 1回戦敗退  
【第50回BSN高等学校柔道選手権大会 (新潟県高等学校柔道選手権新人大会)】  
男子：団体戦(3人制) 2位  
個人戦I部 66kg級 堀 凌馬 2回戦敗退ベスト16  
73kg級 石田 暁琉 2回戦敗退ベスト16  
個人戦II部 66・73kg 神田 遥陽 1回戦敗退

山岳 【令和7年度 北信越高等学校体育大会 第37回 北信越高等学校登山大会】  
団体男子 出場 津端 悠介・小島 康生・鈴木 博斗・小田 和苺  
団体女子 優秀校 玉木 芽衣・阿部 希愛・浅香実咲・伊藤はなの

テニス 【第48回全国選抜高校テニス大会 (県大会)】  
 男子：団体 B8 (片寄 石岡 小林 塚田 向田 猪俣 浅野 春日 本間)  
 1回戦 帝京長岡3-2  
 準々決勝 開志国際0-3  
 女子：団体 (大関 萌生、山本 史夏、赤澤 結菜、細貝 紗愛、村山 莉菜、佐野 公香、佐久間結夕、田中 杏花、佐藤 凜慧) 3位  
 【新潟県高等学校テニス選手権大会】  
 男子：シングルス 片寄 豊人 1回戦敗退  
 ダブルス 向田 悠人・石岡 奏 1回戦敗退  
 女子：シングルス 3位 大関 萌生  
 ダブルス ベスト8 大関 萌生・山本 史夏

フェンシング 【新潟県高等学校春季体育大会フェンシング競技大会】  
 男子：個人フルーレ 優勝 小杉耕太郎 6位 山田 真平  
 個人エペ 優勝 高野 温也 2位 緑川孝太郎  
 5位 前澤 倫和 6位 酒井 優弥  
 個人サーブル 優勝 坂井 汰樹 3位 小杉耕太郎  
 女子：個人フルーレ 2位 小海 紗里 6位 佐藤 可奈  
 個人エペ 2位 柳咲 希 3位 鈴木 楓菜  
 個人サーブル 2位 伊佐早沙都 4位 廣瀬 美咲  
 5位 小海 紗里

【全国高等学校総合体育大会フェンシング競技大会新潟県予選会】  
 男子：学校対抗 2位  
 個人フルーレ 2位 小杉耕太郎 ※全国大会出場  
 個人エペ 優勝 緑川孝太郎 ※全国大会出場  
 3位 高野 温也 ※北信越大会出場  
 4位 宇野光太郎  
 サーブル 2位 小杉耕太郎 ※全国大会出場  
 女子 学校対抗 2位  
 個人フルーレ 優勝 小海 紗里 ※全国大会出場  
 6位 柳咲 希  
 個人エペ 3位 柳咲 希 ※北信越大会出場  
 4位 鈴木 楓菜  
 6位 福岡 葵  
 個人サーブル 3位 小海 紗里 ※北信越大会出場  
 4位 伊佐早沙都  
 6位 廣瀬 美咲

【北信越高等学校体育大会】  
 女子 個人サーブル 2位 小海 紗里  
 男子：個人サーブル 3位 小杉耕太郎  
 【全国高等学校総合体育大会フェンシング競技大会】  
 男子：個人フルーレ・サーブル 出場 小杉耕太郎  
 個人エペ 出場 緑川孝太郎  
 女子：個人フルーレ 出場 小海 紗里  
 【新潟県高等学校秋季体育大会フェンシング競技大会】  
 男子：個人フルーレ 6位 杉林 新  
 個人エペ 6位 宇野光太郎  
 個人サーブル 3位 小林 陸  
 4位 馬場 利布  
 フルーレ学校対抗 2位  
 エペ学校対抗 2位  
 サーブル学校対抗 2位  
 女子：個人フルーレ 3位 伊佐早沙都  
 4位 鈴木 楓菜  
 個人エペ 優勝 鈴木 楓菜  
 3位 田中 優衣  
 4位 前田 佳彦  
 個人サーブル 2位 刀根 美月  
 4位 和久井愛華  
 フルーレ学校対抗 3位  
 エペ学校対抗 優勝

ボート 【令和7年度北信越高等学校体育大会ローイング競技大会】  
 女子：シングルスカル 決勝B進出 栗原 梨心  
 ダブルスカル 決勝B進出 渡部 真由・馬場 麻住  
 舵手付きキョドルブル 決勝A進出 長沼 結都・鈴木 彩莉・山田 凜・渡邊 花蓮・佐々木 優  
 男子：ダブルスカル 決勝B進出 星野賢太郎・益子 寧央  
 舵手付きキョドルブル 決勝B進出 仲山 陽太・千田 恭生・星野 泰知・伴内 瑞希・小島 健生  
 【令和7年度全国高等学校総合体育大会ローイング競技大会】  
 女子：シングルスカル 準々決勝進出 栗原 梨心  
 【令和7年度新潟県高等学校秋季ローイング競技大会】  
 女子：シングルスカル 2位 廣田 莉奈 ※北信越地区予選会出場  
 シングルスカル 3位 齋藤 日和 ※北信越地区予選会出場  
 ダブルスカル 1位 渡邊 なな・嵯峨山 花 ※北信越地区予選会出場  
 ダブルスカル 3位 阿部 舞鈴・齋藤 百花  
 舵手付きキョドルブル 2位 藤井 果歩・中村 紀音・亀田 奈夏・小林 紗依・中島 椋 ※北信越地区予選会出場

男子：シングルスカル 3位 長谷部 昊  
 ダブルスカル 1位 城代 晃寿・吉田 和真 ※北信越地区予選会出場  
 ダブルスカル 3位 田村 健晃・江花 協吾  
 舵手付きキョドルブル 1位 渡邊 正悟・益子 寧央・星野賢太郎・山本貫太レオナルド・大野晋太郎 ※北信越地区予選会出場  
 舵手付きキョドルブル 2位 吉野 心博・大澤 悠里・古賀 智貴・山田福一郎・小林 尚矢 ※北信越地区予選会出場

【令和7年度全国高等学校選抜ローイング大会北信越地区予選会】  
 女子：シングルスカル 決勝進出  
 廣田 莉奈  
 ダブルスカル 予選敗退  
 渡邊 なな・星野 綾  
 舵手付きキョドルブル 予選敗退  
 藤井 果歩・阿部 舞鈴・亀田 奈夏・小林 紗依・中島 椋  
 男子：ダブルスカル 予選敗退  
 城代 晃寿・吉田 和真  
 舵手付きキョドルブル 予選敗退  
 渡邊 正悟・益子 寧央・星野賢太郎・山本貫太レオナルド・大野晋太郎  
 舵手付きキョドルブル 予選敗退  
 吉野 心博・大澤 悠里・古賀 智貴・山田福一郎・小林 尚矢

空手道 【令和7年度北信越高等学校体育大会】  
 女子：団体形 1回戦敗退  
 【第42回北信越高等学校空手道選手権大会】  
 女子：団体組手 1回戦敗退  
 個人形 ベスト8 高橋くらら  
 【令和7年度全国高等学校総合体育大会空手道競技大会】  
 女子：個人形 2回戦敗退 高橋くらら  
 【第45回全国空手道選抜大会新潟県予選会】  
 女子：団体形 第2位  
 団体組手 (5人制) 第3位  
 個人組手-59kg 第1位 李 知致  
 個人組手-66kg 第1位 五十嵐花梨  
 個人組手-66kg 第2位 掛妻さくら 第3位 曾我部桃希  
 男子：団体形 第3位  
 団体組手 (5人制) 第3位

【第39回北信越高等学校空手道新人大会】  
 女子：団体組手 (5人制) 第3位  
 個人組手-66kg 第3位 五十嵐花梨  
 団体形 1回戦敗退  
 男子：団体組手 (5人制) 1回戦敗退  
 団体形 1回戦敗退

野球 【第107回全国高等学校野球選手権新潟大会】  
 2回戦 新潟13-0佐渡 3回戦 新潟1-2十日町  
 【令和7年度新潟県高等学校野球連盟優秀選手表彰 令和7年度新潟県高等学校野球連盟優秀選手】  
 野球部主将 武田 知也  
 【第152回北信越地区高等学校野球新潟大会】  
 1回戦 新潟6-3巻 2回戦 新潟5-6新発田

弓道 【第71回新潟県弓道選手権大会 高校の部】  
 女子：団体 川崎 希・外川 季和・砂山 佳穂・田中小百合 2位 ※北信越大会出場  
 第22回中日本高等学校弓道大会出場権獲得  
 【令和7年度北信越高等学校新人大会 第15回北信越高等学校弓道新人大会】  
 女子：団体競技 川崎 希・外川 季和・砂山 佳穂・田中小百合 3位

放送 【第72回NHK杯全国高校放送コンテスト新潟県大会】  
 アナウンス部門  
 2位 掛川 ゆう ※全国大会出場  
 奨励賞 (8位) 土田 優佳  
 ラジオドキュメント部門  
 4位 作品名：古き誇りを新しく ※全国大会出場  
 テレビドキュメント部門  
 3位 作品名：目を向ける ※全国大会出場  
 創作ラジオドラマ部門  
 1位 作品名：いろはに翻訳 Translation ! ※全国大会出場

創作ラジオドラマ部門  
3位 作品名：セリフクエスト  
創作テレビドラマ部門  
2位 作品名：目を閉じたら、田中がいた  
※全国大会出場

【第72回NHK杯全国高校放送コンテスト】  
アナウンス部門 掛川 ゆう 出場  
ラジオドキュメント部門 出場  
テレビドキュメント部門 出場  
創作ラジオドラマ部門 出場  
創作テレビドラマ部門 出場

【第49回全国総合文化祭 放送部門】  
朗読部門 早川 千鶴 出場  
朗読部門 掛川 ゆう 出場  
ビデオメッセージ部門  
出場 作品名：白山市場でたくさんの「」を  
【第38回新潟県高校放送コンクール】  
アナウンス部門  
2位 三宅 京花 ※北信越大会・全国大会出場  
朗読部門 奨励賞 小林杷珠妃 ※北信越大会出場  
朗読部門 奨励賞 奥崎香澄 (北信越大会出場)  
ラジオ番組部門  
1位 ホットひといき、岩室。  
※北信越大会・全国大会出場

ラジオ番組部門  
3位 秋葉の硝子工房  
テレビ番組部門  
奨励賞 100年後の未来に ※北信越大会出場

青山部

【第14回新潟県高校生英語ディベート大会】  
第2位 新潟A 猪爪 柚希・諸橋 朱・石倉 颯太・  
小沢菜々美・菊池 玄  
ベストディベーター賞 菊池 玄

写真

【令和7年度新潟県高等学校文化連盟写真専門部 第29回撮影大会】  
最優秀賞 内山 直洋  
奨励賞 酒井 彩圭  
入選 齋藤かほみ・佐藤 聖真・佐藤 彩音・  
笠松 久人・榊原 蒼生・笠原 琉愛・  
米山明日花・橋本 茉莉

【第39回新潟県高等学校総合文化祭写真専門部展】  
優秀賞 前山 晏寿 (来年度全国総文祭出場)  
優秀賞 上田 夏花 (来年度全国総文祭出場)  
優秀賞 若林 怜奈  
奨励賞 伊藤 里紗・川口みちる・堀川 紗愛・  
酒井 彩圭・米山明日花

合唱

【第92回NHK学校音楽コンクール 新潟県大会】  
銀賞  
【第66回新潟県合唱コンクール 高等学校A部門】  
金賞・県代表  
【第80回関東合唱コンクール 高等学校A部門】  
銅賞

吹奏楽

【第66回新潟県吹奏楽コンクール】  
高等学校Bの部 金賞・代表選考会へ  
【第49回新潟県アンサンブルコンテスト高等学校の部】  
木管8重奏 金賞・代表選考会へ 金管8重奏 金賞

書道

【第49回全国高等学校総合文化祭かがわ総文祭2025】  
磴 碧珠 出展  
【全国高校生大作書道展】  
団体奨励賞  
【新潟県高等学校総合文化祭美術・工芸、書道展全国大会推薦  
(来年度行われる全国高等学校総合文化祭秋田大会出場)】  
清水 凜  
【第26回高校生国際美術展】  
奨励賞 井越 敦菜・吉川 真心  
佳作 磴 碧 珠・澤口 晴・須田 愛子・  
菅原 椎愛・清水 凜・長沼 綾花・  
綿谷 心音・佐藤千紗子

【新潟県読書大会】  
読売新聞新潟支局長賞 吉川 真心  
特選 綿谷 心音  
準特選 川村 心子・渡邊理紗子・清水 凜

【第34回国際高校生選抜書展】  
秀作賞 澤口 晴  
入選 磴 碧珠・菅原 椎愛・王 海翼・  
清水 凜・津田花菜乃・吉川 真心・  
綿谷 心音・佐治 沙環  
団体賞 中部北陸地区優秀賞

生物

【第69回日本学生科学賞 新潟県大会】  
最優秀賞 古澤 奏・松本 虎空

物理

【第49回全国高等学校総合文化祭かがわ総文祭2025】  
出場 太刀川紘一郎 金子 拓人

囲碁

【令和7年度新潟県高等学校文化連盟春季囲碁大会  
兼 第49回全国高等学校総合文化祭囲碁部門新潟県予選会  
兼 第49回文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権新潟大会】  
個人戦 Aブロック 第1位 佐藤 祐真  
第2位 菅原 健一  
第3位 土屋 楓  
※全国大会出場  
個人戦 Bブロック 第1位 佐藤りおん  
第2位 本間 千晴  
第2位 渡辺 藍花 (2名同率2位)  
女子：団体戦第1位 土屋 楓・前山 果凜・  
鎌田茉莉衣 ※全国大会出場  
男子：団体戦第1位 佐藤 祐真・望月 新太・  
菅原 健一 ※全国大会出場

【第46回 新潟県高等学校秋季囲碁段位認定大会】  
第1位 佐藤りおん  
第2位 本間 千晴  
第2位 渡辺 藍花 (2名同率2位)

【第39回新潟県高等学校総合文化祭囲碁部門】  
女子：団体戦 1位 佐藤りおん・本間 千晴・  
渡辺 藍花・伊藤 はなの  
※北信越大会出場  
個人戦 第1位 佐藤りおん 第3位 本間 千晴  
第4位 伊藤はなの 第5位 渡辺 藍花  
※北信越大会出場

美術

【第49回全国高等学校総合文化祭かがわ総文祭2025】  
出展 若月咲智子

将棋

【第34回新潟県高等学校文化連盟将棋大会】  
男子：団体戦 準優勝 新潟高校Aチーム  
(岩本 裕太、五十嵐恒平、  
山本 閃輝)  
個人戦 ベスト8 山本閃輝  
女子：団体戦 優勝 新潟高校Aチーム  
(渡邊 花映、和田ひかり、  
小林 華)  
第49回全国高等学校総合文化祭  
将棋部門出場  
団体戦 準優勝 新潟高校Bチーム  
(川口みちる、才田 詩乃、  
小林 和奏)  
個人戦 優勝 根塚 明莉  
第49回全国高等学校総合文化祭  
将棋部門出場

個人

【全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会】  
男子個人戦 松永 洗希 決勝182位  
【滋賀国民スポーツ大会セーリング競技】  
ILCA 6級 関口 結心 (新潟県) 23位



「青山同窓会報」は同窓会ホームページにも掲載しています。バックナンバーとして今後も掲載していきます。

同期会の開催に合わせ、是非、会費納入者の拡大にご協力ください。開催の期日を早めにご連絡いただければ、事務局で「青山同窓会報」・会費納入のお願い・会費振込用紙・A4サイズが入る封筒(同窓会名入り)を人数分ご用意します。詳細は事務局までお問い合わせください。よろしくお願いたします。

同期会を開催される期の幹事の方へお願い

表紙題字：小川 和恵 (101回)

「青山同窓会報」への「寄稿をお待ちしております」

原稿の字数は本文8000字数で書いてください。9000字以上ですと紙面の関係で載せられなくなる場合があります。原稿については掲載時期や紙面制限の関係で、字句文章の修正、割愛をさせていただくことがあります。詳細は事務局までお問い合わせください。

締切の目安  
総会号 (7月発行)  
当年5月10日頃  
新年号 (1月発行)  
前年11月10日頃







令和7年度前期 青山同窓会会費納入者

令和7年4月より9月末まで納入いただいた方を掲載しております。10月以降に納入された方は次号に掲載いたします。会費を納入していただきますと「青山同窓会報」を毎号お届けいたします。申し訳ありませんが、納入のない方には「会報」をお送りすることができなくなってしまいます。本年度未納の方は是非3月までにお振り込みくださいますようお願い申し上げます。

令和8年度会費納入のお願いと振込用紙は、令和8年度総会のご案内と一緒にご郵送いたします。

年会費 1口 1,000円。できるだけ3口以上でお願いいたします。手数料はご負担をお願いします。振込先 【郵便振替口座】 00650 - 7 - 4455 青山同窓会 【第四北越銀行】 白山支店 普通口座 5008609 青山同窓会年会費

Table listing members and their family names, organized by year (e.g., 50回S18年, 51回S19年, etc.) and including names like 橋本達也, 今泉笑顔, 田崎国夫, etc.

## 訂正とお詫び

令和 8 年 1 月 1 日発行の「第 122 号 青山同窓会報」に掲載した記事の内容に一部誤りがございました。

### 記

「令和 7 年 青山同窓会総会・懇親会の報告」(2 ページ)における各地の開催報告の中で、関西青山同窓会会長・恩田雅和様(76 回)のお名前の記載が漏れておりました。

関係者の皆様ならびに恩田様にはご迷惑をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。